

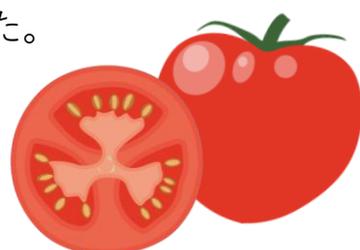
第4回 全国トマト選手権



ミディアム部門
ラージ部門

野菜ソムリエが選んだ、
おいしい『トマト』No.1が決定！

全国各地の産地から集まったミディアム部門48品、ラージ部門42品のトマトを、評価員である野菜ソムリエが商品名や産地、生産者情報などをすべて伏せて食味。そのおいしさを審査し、評価員全員の合計点数によって各賞を決定しました。



第4回全国トマト選手権 ラージ部門



審査概要

- 開催日 : 2025年4月9日（水）
- 会場 : フクシマガリレイ（株）東日本支社（東京浅草橋事務所）
（東京都台東区柳橋2-17-4）
- 審査員 : 野菜ソムリエ資格保持者 30名
- 審査方法 : 商品情報非公開での食味評価
- 表彰内容 : 【ラージ部門】最高金賞1品／金賞1品／銀賞3品／銅賞3品／入賞11品
- 特設HP : <https://www.vege-fru.com/event/summit/2025/apr/>

受賞一覧

最高金賞



『西村洋介が育てました。』

西村洋介
(佐賀県佐賀市)



金賞



『メイブیسweet』

岡田 淳二
(群馬県前橋市)



銀賞



『高糖度みのりトマト』

竹田農園
(兵庫県たつの市揖保川町)



『KOGATOMATO』

古賀とまと農園
(佐賀県佐賀市)



『スマイルファーム
さいだのトマト』

スマイルファームさいだ
(三重県多気町)



銅賞



『スーパーフルーツトマト
(てるて姫) 2』

有限会社NKKアグリドリーム
(茨城県筑西市、桜川市)



『トマ王 潮』

真那井トマト農園
生産組合
(大分県速見郡日出町)



『銀丸山口トマト』

山口トマト園
(愛知県大府市)



入賞



『しぼりトマト』

栃木県開拓農業協同組合
高藤 剛一
(栃木県芳賀町)



『さわとまとラーズ』

澤藤園
(東京都府中市)



『初恋フルーツトマト』

長田農園
(愛知県碧南市)



『光樹とまと』

JAさが かわそえ
光樹とまと部会
(佐賀県川副町)



『仙臺柳生
完熟トマト 大玉』

株式会社ベジランド佐藤
(宮城県仙台市柳生)



『デリシャストマト』

デリシャスファーム
株式会社
(宮城県大崎市)



『こだわりLOVEとまと』

長濱農園
(千葉県印西市)



『糖九郎』

原田農園
(群馬県みどり市)



『昔懐かしい味のとまと』

(株)アーバンファーム
ASAOKA
(大阪府富田林市)



『スーパーフルーツトマト
(てるて姫)』

有限会社NKKアグリドリーム
(茨城県筑西市、桜川市)



『プレミアムトマト』

松井農園
(兵庫県稲美町)



第4回全国トマト選手権 ラージ部門 受賞一覧

受賞内容	販売時の商品名	出品農家・団体名	生産地
最高金賞	西村洋介が育てました。	西村洋介	佐賀県佐賀市
金賞	メイビースイート	岡田 淳二	群馬県前橋市
銀賞	高糖度みのりトマト	竹田農園	兵庫県たつの市揖保川町
銀賞	KOGATOMATO	古賀とまと農園	佐賀県佐賀市
銀賞	スマイルファームさいだのトマト	スマイルファームさいだ	三重県多気町
銅賞	スーパーフルーツトマト（てるて姫）2	有限会社NKKアグリドリーム	茨城県筑西市、桜川市
銅賞	トマ王 潮	真那井トマト農園生産組合	大分県速見郡日出町
銅賞	銀丸山口トマト	山口トマト園	愛知県大府市
入賞	しばりトマト	栃木県開拓農業協同組合 斎藤 剛一	栃木県芳賀町
入賞	さわとまとラージ	澤藤園	東京都府中市
入賞	初恋フルーツトマト	長田農園	愛知県碧南市
入賞	光樹とまと	JAさが かわそえ光樹とまと部会	佐賀県川副町
入賞	仙臺柳生完熟トマト 大玉	株式会社ベジランド佐藤	宮城県仙台市柳生
入賞	デリシャストマト	デリシャスファーム株式会社	宮城県大崎市
入賞	こだわりLOVEとまと	長濱農園	千葉県印西市
入賞	糖九郎	原田農園	群馬県みどり市
入賞	昔懐かしい味のとまと	(株)アーバンファーム ASAOKA	大阪府富田林市
入賞	スーパーフルーツトマト（てるて姫）	有限会社NKKアグリドリーム	茨城県筑西市、桜川市
入賞	プレミアムトマト	松井農園	兵庫県稲美町

審査を努めた評価員の声

●野菜ソムリエ 横上昌宏さん

最高金賞を一番おいしいトマトに選んだ理由
余韻が残るうま味と甘さがありました。

今年のトマト選手権の傾向（総評）

全体的にレベルが高い。
果皮や種が残るようなトマトは少なかった。
断面によって、味の特長も傾向が分かり楽しかったです。

●野菜ソムリエプロ 沖田真理子さん

最高金賞を一番おいしいトマトに選んだ理由
どのトマトもおいしく、1番を決めるのが難しかった。
濃さと世間の方々だったらと考えて選びました。

今年のトマト選手権の傾向（総評）

中玉～大玉トマトの全体的な味がかなり上がっていて、
驚きました。バランスの良いトマトが多く評価が難しかった。

